



二中だより

さとく
うつくしく
たくましく

題字：〇〇〇〇（3年）

天童市立第二中学校だより 第11号 令和4年12月23日 文責：校長 花輪 武彦

学習や行事に励んだ 二学期（79日間）

精一杯活動して、たくさんの中学校時代の思い出が
作れるのは「安全・安心な生活」のおかげです。

二学期終業式 校長の話

79日間の二学期、それぞれの決意や目標が達成できるように、日々頑張ったことと思います。その努力の結晶が、きっと通知表に表れているはず。よく頑張りました。

二学期もコロナ禍による制限は続きましたが、少しずつ「これまでの学校生活」に近づいてきたと実感しました。10月にはNichu Festival 絆の祭典が、そして11月には文化の祭典が行われました。どちらも生徒全員が初めての体験でしたが、実行委員会、特に3年生を中心に企画・運営してくれました。改めて、中学生の行動力や団結力、そして物事に取り組む真剣さに感心しました。行事だけでなく、もちろん、毎日の学習や部活動でも一生懸命な取り組みが見られ、多くの場面で生徒の皆さんの成長が感じられた二学期でした。

このように充実した日々を皆さんは過ごしていますが、世界に目を向けるとどうでしょう。先週、その年の世相を漢字一文字で表す、師走恒例の「今年の漢字」が発表されました。今年は「戦」に決まりました。「戦」が選ばれた理由としては、ロシアのウクライナ侵攻により、戦争の恐ろしさを目の当たりにした1年ということが大きな理由です。皆さんが知っているように、ロシアによるウクライナ侵攻はすでに10ヶ月になります。今、ウクライナは厳しい冬を迎えました。気温を比べても、ウクライナの都市の多くは、山形よりも寒いようです。現在、電力不足により電気製品が使えない、暖房が入らないところがほとんどです。暖房や電灯の明るさのない世界を皆さんは想像できますか？ 戦争をして得られるものは何もありません。人が亡くなり、傷つき、苦しみ、家も、自然も、焼き尽くされてしまいます。そのような中でも、勉強したい、友達と遊びたいと考えている子どもたちはたくさんいるはず。ウクライナを始め、世界各地の危険な情勢を見るにつけ、改めて、安全・安心な生活があってこそ、勉強やスポーツ、好きなことに打ち込めるということがわかります。

日本は今、戦争はありません。しかし、個人レベルで「争い・トラブル」はあります。それは「いじめ」です。これまでも何度もいじめについては聞いているはずですが、未だなくなりません。残念ながら本校でも「ちょっとしたふざけのつもり」でネット上で仲間の悪口を書いた、ということがありました。いじめは一生付きまとい、皆さんの将来をなくしてしまいます。一度アップしたら永久に残ってしまうのがネットの世界です。今だけでなく未来にまで影響してしまうのです。7月にインターネット上の誹謗中傷対策を目的に、「侮辱罪」が厳罰化されました。それは、インターネット上の誹謗中傷が、時に人を死に追いやることさえある「悪質な侮辱行為」だということです。絶対に「悪口やいやがらせ」などはやめましょう。自分の一生が変わってしまいます。軽く考えてはいけません。自分の将来に傷をつけないように、十分気をつけてほしいと思います。

明日（24日）から1月5日まで13日間の冬休みに入ります。冬休みで自由な時間が増えますが、自分のことは自分でしっかりやることを心がけましょう。当たり前のことですが、「健康な生活」「規則正しい生活」「進んで行動」この3つを期待します。絶対に事故に遭わないで、1月6日の始業式で元気に顔を合わせることを楽しみにしています。

学校生活から

新入学オリエンテーション（2年生）

12月1日に新入学オリエンテーションを行いました。生徒会役員に加え、今年は各学級で「学校生活・生徒活動・学校行事・授業」などについてプレゼンテーションを行いました。リーダーシップを大いに発揮してくれました。



市議会議員との意見交換会

11月29日に二中学区議員さんと生徒会代表との意見交換会を行いました。天童を有名にする方策を考えました。

吹奏楽部壮行演奏会

12月17日のアンサンブルコンテストに向けて壮行演奏を行いました。緊張の中、練習の成果を披露しました。



授業研究会（音楽・国語）

12月7日に外部から講師の先生をお招きして音楽（1-1）国語（2-3）の授業研究会を行いました。機器（iPad）を使って、曲づくりや短歌の鑑賞を行いました。機器の利用によりこれまで以上に生徒の興味関心が高まっています。



<おめでとうございます>

★アンサンブルコンテスト村山地区大会

- ・12月17日（土）山形テルサホールにおいて「全日本アンサンブルコンテスト村山地区大会」が行われ、本校からは「打楽器四重奏」「管楽八重奏」「管楽八重奏」の3団体が出場しました。その中で「打楽器四重奏」が「銀賞」を受賞しました。

★「税についての作文」コンクール

- ・3年1組の〇〇〇〇さんが「税についての作文」コンクールで「山形税務署長賞」を受賞しました。幼少期の入院体験から「税のありがたさ」について書いたものが評価されました。

★宮城浩蔵賞

- ・3年2組の〇〇〇〇さんが、今年度の「宮城浩蔵賞」を受賞しました。11月23日に行われた「天童市教育の日 生涯学習フェスティバル2022」の中で表彰されました。受賞のあいさつで「多くの人の支えがあり、そのおかげで今の自分があることを忘れずにいたい。そして、受賞に恥じぬように今後も努力を続けていきたい。」と力強く決意を述べました。

★三段跳び 中学生日本新記録樹立 「記録12m27cm（女子三段跳）」

- ・3年2組の〇〇〇〇さん（陸上部）が、10月23日 愛媛県総合運動公園陸上競技場で行われた「JOCジュニアオリンピックカップ 第53回U16陸上競技大会」女子三段跳で、「12m27cm」の中学生日本新記録を樹立しました。

※右写真（垂れ幕）は生徒昇降口に掲示してあります。

